

# 福井県老人クラブ連

題字／吉川 壽一 書

発行

一般財団法人 福井県老人クラブ連合会

〒910-0026

福井市光陽2丁目3-22(福井県社会福祉センター内)

TEL.0776-24-4853

FAX.0776-24-4580

E-mail: fukuirr@yacht.ocn.ne.jp

HP: http://fukui-rouren.jp

## ソーシャルディスタンス ～できることから始めよう～



作業中も距離を保って (妙国公園での花壇作り)

### 福井市 照手ふれあいクラブ

自粛要請が緩和され、活動再開の声がかかるのを待っていたクラブ員は短時間での作業ながら久々の仲間との活動に、終了後「あ～、スカッとした。」と爽やかな笑顔があふれ、改めて地域の仲間とのつながりの大切さ、老人クラブの存在意義を感じるひと時となったようです。

### 感染防止の3つの基本

#### ① 距離をとる(3密を避ける)

#### ② マスクの着用

#### ③ 手洗い

- 人との間隔はできるだけ**2m**(最低1m) **空ける**。
- 会話をする際は、可能な限り**真正面を避ける**。
- 屋内や会話をするときは**症状がなくてもマスクを着用**。
- 家に帰ったらまず**手や顔を洗う**。
- 屋内では**こまめに喚起**。
- 発熱または風邪の**症状がある場合は無理せず自宅で療養**。



横一列に並んで作業開始 (照手公園での奉仕作業)

今後も感染予防対策は必須となり、制限された中で対策を講じながらの活動は大変ですが、地域の中で顔の見えるつながりが老人クラブの強みでもあります。お住いの地域の中でできる活動を探していきましょう。

## 目次

|                    |     |
|--------------------|-----|
| 事業計画・新役員紹介・予算・行事予定 | 2～4 |
| 福井県警察からのお知らせ       | 5   |
| 会員増強への取り組み         | 6～7 |
| 県消費生活センターからのお知らせ   | 8   |



# 令和2年度事業計画

## I. 基本方針

老人クラブでは、これまで地域の一員として、健康づくりや友愛活動を通じ介護予防や支援を必要とする高齢者の見守り、日常生活支援に取り組んできました。

高齢者が増え続けるわが国では、誰もが住み慣れた地域で生きがいを持って暮らし、ともに支え合う「地域共生社会」の実現を目指しています。

官民一体となつて進めるこの取り組みにおいて、私たち老人クラブは、これまでの活動経験を活かし、健康寿命の延伸と地域における支え合い活動のすそ野を広げるため、健康を保持・増進するためのフレイル予防活動や友愛活動を基盤とした幅広い生活支援活動に取り組んでいきます。

また、平成26年から5年間の「福井県老人クラブ1万人会員増強運動」強化期間は終了しましたが、毎年会員が減少していく現状を踏まえ、今後ともこれまでの声かけや体験型の勧誘に加え、休会・解散クラブの防止や新規クラブの結成などに自治会などと連携した取り組みを強化し、会員数の維持・増強に努めていく必要があります。

福井県老人クラブ連合会は「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」の全国統一メインテーマを踏まえ、県をはじめ各行政機

関や関係諸団体の協力・支援を得ながら市・町老人クラブ連合会と連携を密にして積極的に各種行事を推進していきます。

## II. 推進事項

- 一、老人クラブ活動の基盤となる会員増強への取り組み
- 一、高齢者の暮らしを支える「新地域支援活動」への参画
- 一、健康寿命をのぼす「健康づくり・介護予防活動」の充実
- 一、消費者被害防止に向けた活動の実践
- 一、高齢者の尊厳が守られる社会保障制度の確立

## III. 事業実施計画

### I 高齢者の健康づくりおよび介護予防推進事業

- 1 高齢者生きがい・健康講座事業
  - 2 高齢者スポーツ振興事業
  - 3 健康づくり推進員派遣事業
  - 4 県老連会長杯公式ワナゲ交流大会 中止
  - 5 ラジオ体操・いきいきクラブ体操
  - 6 および体力測定 の推進
- ふくい健康長寿祭参加活動事業  
(趣味の作品展) 中止

### II 高齢者相互支援および地域支え合い活動等、暮らしの安全・安心推進事業

- 1 友愛募金運営事業
- 2 お年寄りふれあい訪問事業
- 3 「新地域支援事業」への取り組み
- 4 防犯、防災、交通安全活動の推進
- 5 子ども見守り活動の推進

### III 老人クラブ育成指導推進事業

- 1 老人クラブ指導者研修開催事業  
(市町老連への助成事業)
- 2 女性リーダーセミナー開催事業 中止
- 3 市町老連若手会員情報・意見交換会の開催 中止
- 4 福井県老人クラブ大会事業  
(第47回大会) 中止
- 5 全老連等研修会参加事業 中止
- 6 全国老人クラブ大会参加事業  
(山形県山形市) 中止

### IV 会員増強・クラブ活性化の取り組み

- 1 会員増強への取り組み
- 2 会員純増クラブ・市町老連表彰活動賞・優良老人クラブ表彰

### V 広報活動推進事業

- 1 機関紙「福井県老連」年2回発行
- 2 ホームページ運営

### VI 全国運動・全国共通目標の取り組み

- 1 会員増強への取り組み

評議員

理事

|           |             |       |       |           |       |        |       |       |
|-----------|-------------|-------|-------|-----------|-------|--------|-------|-------|
| 箕輪克宏      | 坂野上幸枝       | 海本誠一  | 山本正男  | 北本慶一      | 田辺長正  | 森内正美   | 馬野優   | 仲保國勝  |
| (県長寿福祉課長) | (県老連女性副委員長) | (高浜町) | (越前市) | (県社協専務理事) | (若狭町) | (おおい町) | (美浜町) | (越前町) |

## 新役員紹介

このたび評議員会（コロナウィルス感染拡大防止のため書面決議）において、9名の役員の方々が承認されました。

## VII 法人運営

- 1 役員会等の開催
- 2 関係機関との連携
- 3 予算および事業執行方針
- 4 高齢者の健康づくり・生活支援活動の推進
- 5 全国三大運動（健康・友愛・奉仕）の推進
- 6 「老人の日」「老人週間」の取り組み
- 7 全国一斉「社会奉仕の日」の取り組み
- 8 老人クラブ傷害保険・賠償責任保険の加入促進
- 9 老人クラブ会員章の普及

## 令和2年度 収支(損益)当初予算書

| 科 目          | 当初予算額      | 附 記                                                                             |
|--------------|------------|---------------------------------------------------------------------------------|
| 基本財産・特定資産運用益 | 61,000     |                                                                                 |
| 分担金収入        | 6,777,000  | 国庫クラブ@ 7,000 円 その他クラブ@ 1,000 円                                                  |
| 受取補助金        | 12,750,000 | 1. 福井県老連事業補助金<br>2. 活動推進員助成<br>3. お年寄りふれあい訪問事業<br>4. スポーツ振興事業<br>5. 生きがい・健康講座事業 |
| 受取負担金        | 2,414,000  | 参加者負担金（研修会参加等の参加者負担分）                                                           |
| 受取寄付金        | 8,907,000  | 友愛募金                                                                            |
| 委託金          | 1,000,000  | 県社協・県健康管理協会委託金                                                                  |
| 雑収益          | 801,000    | 預金利息等                                                                           |
| 収入合計         | 32,710,000 |                                                                                 |

| 科 目  | 当初予算額      | 附 記                                                                                                                |
|------|------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業費  | 5,733,000  | 1. 高齢者健康づくり及び介護予防推進事業<br>生きがい・健康講座事業 高齢者スポーツ振興事業 県公式ワナゲ交流大会<br>長寿祭参加活動事業 健康づくり推進員派遣事業                              |
|      | 9,062,000  | 2. 高齢者相互支援及び地域支え合い活動等、暮らしの安全安心推進事業<br>友愛募金運営事業<br>市町老連活動費 在宅療養高齢者見舞品 クラブ活動助成費 災害見舞金<br>友愛運営経費<br>お年寄りふれあい訪問事業      |
|      | 5,634,000  | 3. 老人クラブ育成指導推進事業<br>指導者研修事業 東海北陸ブロックリーダー研修会 若手会員情報・意見交換会<br>女性リーダーセミナー開催事業 県老人クラブ大会事業 全老連等研修会参加事業<br>全国老人クラブ大会参加事業 |
|      | 870,000    | 4. 広報活動推進事業                                                                                                        |
|      | 11,540,000 | 事業費 共通経費                                                                                                           |
| 管理費  | 4,031,000  |                                                                                                                    |
| 支出合計 | 36,870,000 |                                                                                                                    |

収支（損益）差額 △ 4,160,000



# 令和2年度 事業予定表

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

| 月 | 日・曜日                            | 事業名                                                                          | 月  | 日・曜日                                 | 事業名                                                                  |
|---|---------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|----|--------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|
| 5 | 12(火)<br>13(水)<br>28(木)         | 女性委員会 →中止(資料送付)<br>監事監査・第1回理事会<br>→中止(決議の省略)<br>第1回評議員会・第2回理事会<br>→中止(決議の省略) | 10 | 1(木)※調整中<br>21(木)<br>31(土)～11/3(火)   | 友愛募金運営委員会<br>第47回県老人クラブ大会(敦賀市)<br>→中止(表彰状送付)<br>第33回全国健康福祉祭(岐阜県)(延期) |
| 6 | 4(木)<br>22(月)<br>25(木)～26(金)    | 表彰選考委員会<br>市町老連事務担当者連絡会議<br>→中止(資料送付)<br>東海・北陸ブロック研修会(三重県)(中止)               | 11 | 6(金)<br>17(火)～18(水)<br>30(月)～12/1(火) | 公式ワナゲ県大会 →中止<br>全国老人クラブ大会(山形県)(中止)<br>高齢者の健康づくり・生活支援セミナー<br>(中止)     |
| 7 | 17(金)                           | 女性リーダーセミナー →中止                                                               | 12 |                                      |                                                                      |
| 8 | 31(月)                           | 市町老連若手会員意見交換会 →中止                                                            | 1  | 14(木)                                | 第3回理事会                                                               |
| 9 | 3(木)<br>15(火)<br>19(土)<br>20(日) | 表彰選考委員会<br>予算要望<br>老人の日「老人週間」15～21日<br>ふくい健康長寿祭2020(福井市)(中止)<br>全国一斉社会奉仕の日   | 2  | 18(木)                                | 予算連絡会議                                                               |
|   |                                 |                                                                              | 3  | 10(水)<br>17(水)                       | 第4回理事会<br>第2回評議員会                                                    |

※全老連、他団体の事業は赤字

今後も新型コロナウイルス感染症の状況により、上記日程が変更になる可能性があります。

県老連  
からの  
お知らせ

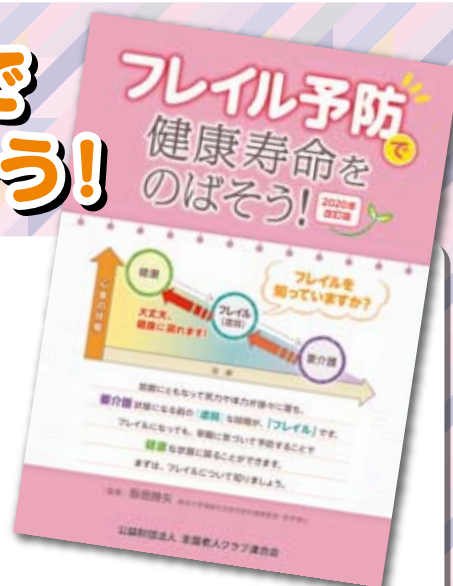
## フレイル予防で 健康寿命をのばそう!

全老連が飯島勝也先生（東京大学高齢社会総合研究機構教授・医学博士）のご協力を得てフレイル予防啓発リーフレット（改訂版）を作成しました。

「フレイル予防」は高齢者の介護予防における重要な課題として、国や自治体において、様々な取り組みが展開されていましたが、現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、外出が自粛され高齢者の閉じこもり等、不活発な生活による健康への被害が懸念されています。

「フレイル」は、身体的、心理的・認知的、社会的な三つの要因が互いに関係した悪循環により起こります。しかし、早期に気づいて対応することで、健康な状態に戻ることができると言われています。正しく理解して「フレイル予防」に取り組みましょう。

リーフレットは全国老人クラブ連合会のホームページ【活動資料】に PDF が掲載されています。フレイル度をチェックするページもありますので、ダウンロードしてご活用ください。



全老連

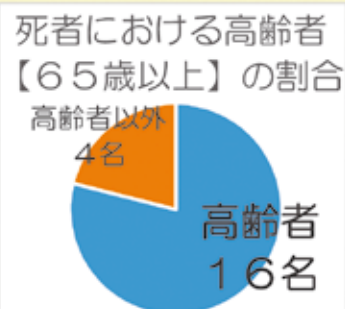
検索



## 非常事態！高齢者の交通死亡事故多発！！

今年に入って県内で発生した交通死亡事故の  
死者20名のうち16名が65歳以上です 令和2年8月26日現在

昨年同期と比べ、交通事故総数は約2割も減少しているにも  
関わらず死者数は増加、しかもその8割が65歳以上！



### 高齢者 交通死亡事故 の状況

- ・歩行者や自転車 対 自動車の事故（9名）
- ・単独事故（自動車4名、自転車2名）
- ・自動車 対 自動車の事故（1名）

## 命を守る3つの行動



### その① 左右の安全確認 は念入りに



- ・歩行者、自転車は無理な横断はやめましょう。
- ・運転者は、一時停止場所で必ず止まりましょう。

### その② シートベルトは 絶対着用

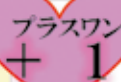


- ・前席だけでなく、後ろに座っても必ず着用しましょう。

### その③ 運転・外出は 自分の体に 聞いてから



- ・注意不足は死亡事故につながります。体調が優れない時は運転や外出を控えましょう



### 反射材の活用



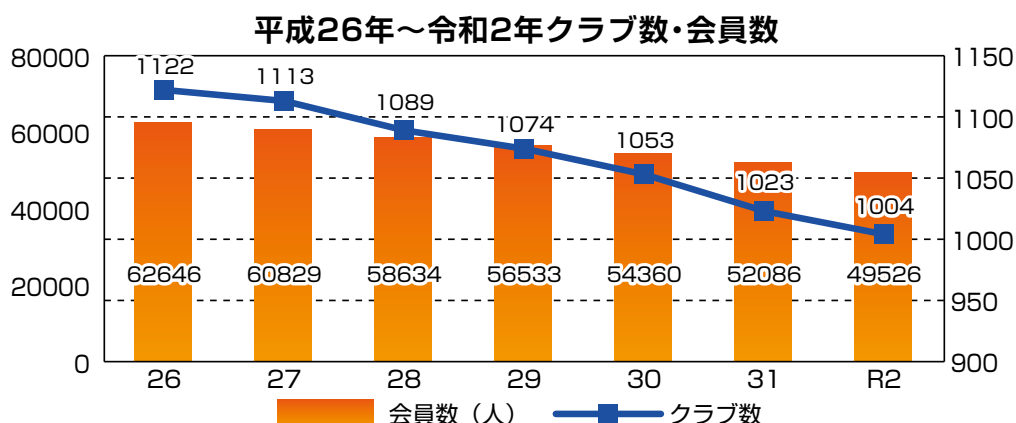
夜間、反射材を身に付けていると、つけていない場合と比べて、**ドライバーから2倍以上遠くからでも発見してもらえます。**  
反射材はあなたの命そのものを照らしてくれます。  
夜間の外出には反射材を活用しましょう。



# 会員増強への取り組み

コロナウィルス感染拡大防止のため勧誘活動ができなかったことも影響したのか、今年の会員数は減となりました。ここ数年クラブ数・会員数ともに減少傾向が続いています。しかし、今後もクラブ活動を維持活性化していくためには会員増強の継続が必要です。

そこで県老連は平成26年から5年間にわたって実施した『1万人会員増強運動』終了後、市町老連に対してアンケートを行い、市町老連、単位クラブそれぞれの取り組みについて調査しました。アンケートの調査結果と今後の取り組みに向けていただいた意見をまとめたものは次のとおりです。



## 《調査結果》

### 会員増強に効果があった方法

- 単位クラブ… 友人・知人への声かけ、地域住民への個別訪問
- 市町老連… 学習・情報交換の場づくり、優良事例等の情報提供、増加クラブへの表彰、成果報奨金制度など

### 会員減少の要因

- ・自然減（逝去・転居等）
- ・クラブの解散・休会（会長の成り手がいない）、地区老連の脱退
- ・新会員の加入が少ない（入会と同時に役が回ってることが大きな要因）

## 《課題》

- ・60歳代の高い就業率（新規会員加入が進まず、会員の平均年齢が上昇）
- ・会長、後継リーダーの担い手不足

## 《改善策》

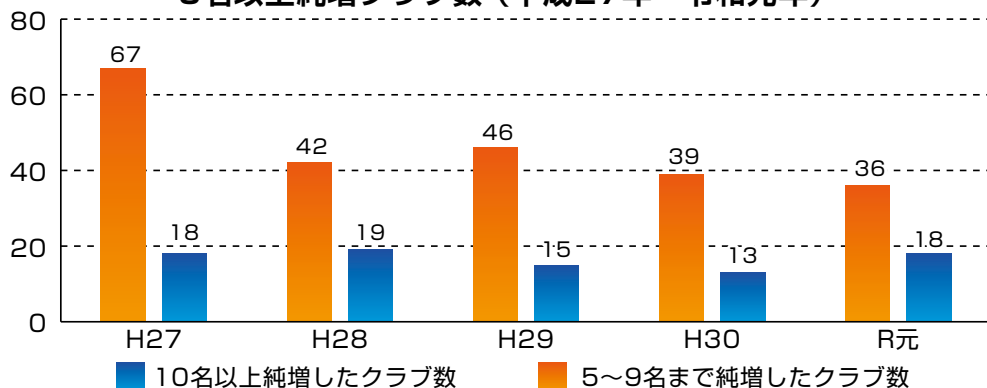
- ・市町老連事業の充実や**若手会員・女性部の事業の実施**
- ・就業する会員も考慮した**行事や会議の日程・時間の調整**
- ・会長・役員への過度の依存解消（**役割分担**などの運営上の配慮）
- ・**PR方法（会報、チラシなど）の工夫**（身近な活動内容を掲載）
- ・「老人」を使用しない**クラブの名称変更**

また、全老連からの報告で、非会員への「老人クラブ未加入の理由」を問う調査で**未加入理由の一番多かった回答は「勧誘された経験がない」**でした。このような結果からも、周りの方々への地道な声かけを続けることの大切さが見えてきます。





5名以上純増クラブ数（平成27年～令和元年）



会員増強運動の中で会員数の減だけに目がいきがちですが、5名以上純増したクラブ数はここ数年それほど変わっておらず、それぞれの単位クラブ独自の方法で会員を増やしています。そのなかでも毎年継続して会員数を増やしてきたクラブの取り組みを紹介します。

### 【会員増を継続しているクラブの取り組み】

- 会長はじめ役員が地区の高齢者一人ひとりに声かけ。**自治会に働きかけ、自主加入から70歳に到達した時点で加入**することが承認。
- 会員以外でも高齢者が気軽にできるいろいろなスポーツを開催、「**老人クラブに加入すると老人クラブの各種スポーツに参加できる**」ということで、参加者が増えている。
- 会長と役員が一丸となり町内の高齢者に声かけ、特に「**サロン活動**」に力を注いだ。
- **地域の未加入者リストを作成**し自治会総会場で加入を勧め、地区内の行事にも積極的に参加しクラブの存在感を示した。

『自然災害』、『新型コロナウイルス感染症』と近年思いもよらない天災が日本中で続くなか、今改めて地域・ご近所のつながりの重要性を感じている方も多いと思います。困ったときに助けあい、支え合えるきずなづくり、そして楽しい時には一緒に笑い合える仲間づくりをこれからも続けていきましょう。

県老連  
からの  
お知らせ

## 会員加入促進の 取り組み事例集

全老連が「100万人会員増強運動」（平成26～30年度）において、5年間継続して会員増の実績を収めたクラブ、連合会の事例と検討会の報告を掲載した事例集を作成しました。

事例集には会員増強運動表彰を受けた全国154の団体・クラブの取り組み状況が掲載されていますので自分達のクラブの現状にあわせ実行可能なものを参考にしてください。

事例集は全国老人クラブ連合会のホームページ【活動資料】にPDFが掲載されていますのでダウンロードしてご活用ください。また、事例集をDVDにまとめたものもありますので、会議や研修等でご利用になりたい方は市町老連の事務局、または県老連までお問い合わせください。



# テレビショッピング 契約条件をよく確認しましょう!

テレビショッピングやカタログ、インターネットなどの通信販売で「思っていたイメージと違ったので返品したい」「まだ届いてすぐなのでクーリング・オフしたい」などの相談が多く寄せられています。

## 相談事例

テレビショッピングでマッサージ器を購入した。段ボールを開封し商品を見たら、長続きしないと思い、業者に返品の連絡をしたところ、「開封した場合、返品は受け付けられない。返品についてはテレビでも伝えている。同封している書類にも書いてある」と未使用なのに返品に応じてもらえなかった。



## 消費生活センターからのアドバイス

- 1 テレビショッピングでは情報の表示時間が限られているため、商品の印象やお得感に気を取られてしまいがちですが、契約内容や返品や解約などの条件を見逃さないようにしましょう。
- 2 電話で注文する場合は、オペレーターの話をしっかり聞いて、注文内容や返品条件についてよく確認しましょう。
- 3 **通信販売にはクーリング・オフの制度はありません。**事業者が返品の特約を設けている場合でも、「開封後の返品は不可」「使用後は返品できない」などの条件がついていることがあるので、注意が必要です。

## その他の事例

「ネットで化粧品や健康食品を1回だけ購入するつもりで注文したのに、2回目が届いた」という相談も多数あります。**注文する前に、1回だけの契約か確認しましょう。**



「おかしいな？」  
「困ったな！」  
と思ったら

○福井県消費生活センター ☎0776-22-1102

○福井県嶺南消費生活センター ☎0770-52-7830

受付時間 9:00 ~ 17:00 (祝日・年末年始は休館)

○消費者ホットライン ☎188 (イヤヤ)

お近くの相談窓口につながります。